

放射線治療と脱毛

【毛の成長と脱毛】

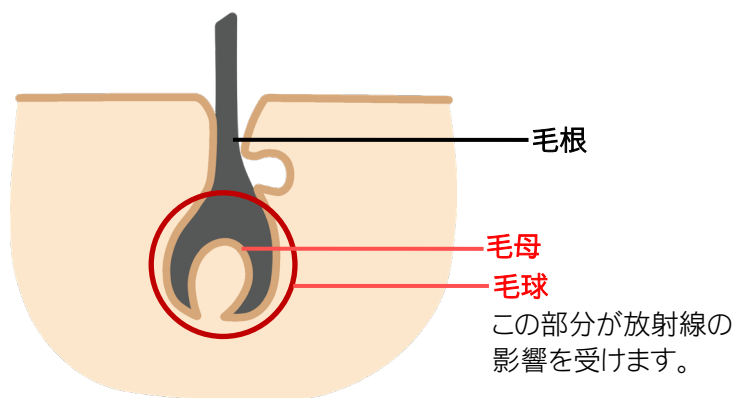
体毛は、「成長」→「成長停止」→「脱毛」を繰り返しています。自然に毛が抜けるのは、この周期が繰り返されているためです。この周期を「毛周期」といいます。

体毛は、根っこにある毛母細胞(毛を作るもとになる細胞)の分裂によって成長します。毛母細胞は、からだの細胞の中でも細胞分裂が活発に行われているところです。

では、放射線治療によって脱毛が起きるのはなぜでしょうか？

細胞は分裂を繰り返すことで成長します。放射線は、細胞が分裂できないように、細胞の遺伝子(DNA)を切断します。分裂ができなければ、細胞は生まれ変わることができなくなります。正常細胞もこの影響を受けますが、正常細胞はがん細胞に比べ修復する力が強いので、この差を利用して治療しています。

身体の外から放射線を照射する場合には、放射線は皮膚を通過します。この時に正常細胞である毛母細胞も影響を受けるので、多くの場合に脱毛が起こります。ただし、正常細胞はやがて修復するため、毛は再び生えてきます。



【主な放射線の照射範囲と脱毛】

放射線の強さ、方向、範囲によって、脱毛の程度は異なります。

さらに、体を通り抜ける種類の放射線では、放射線が通り抜けた部位(放射線が当たった反対側)にも影響が出ることもあります。

また、脱毛・発毛の程度やスピードには個人差があり、一律ではありません。

放射線を照射する部位	脱毛する部位
頭部	髪の毛
眼の周辺	まゆ毛、まつ毛
胸部	胸毛
下腹部	陰毛

